

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 津山市		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 7 0 8 - 8 5 0 1 津山市山北 5 2 0	
本票作成	部署名：環境福祉部環境生活課低炭素都市推進係				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	地方行政事務 職員 8 4 0 人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	津山浄化センター		津山市川崎 3 4 7	
	②	津山市役所本庁		津山市山北 5 2 0	
	③	めぐみ荘(保険施設)		津山市加茂町小中原 1 4 3	
	④	阿波保健福祉センター		津山市阿波 1 1 9 8	
	⑤	食肉処理センター		津山市国分寺 9 - 1	
⑥	久米総合文化運動公園(レインボー)		中北下 1 2 4 6		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 247 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(令和 1 年度)	(令和 2)年度排出量	目標年度(令和 6 年度)
	9,893 t CO ₂	9,116 t CO ₂	9,299 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 2)年度排出量
	①	津山浄化センター	1,444 t CO ₂
	②	津山市役所本庁	658 t CO ₂
	③	めぐみ荘(保険施設)	339 t CO ₂
	④	阿波保健福祉センター	349 t CO ₂
	⑤	食肉処理センター	370 t CO ₂
⑥	久米総合文化運動公園(レインボー)	281 t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間： 令和 2 年度 ～ 令和 6 年度 (5 箇年度)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(2)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	7.9 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容			原単位当たり排出量		
			基準年度	(2)年度	目標年度	
			CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()	

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 2 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

省エネ法に基づき、エネルギー使用量の低減等による省エネルギー化を推進することにあわせて、エレベーターの一時停止や照明機器の間引き、超小型モビリティの公用車使用等を継続実施している。また、環境マネジメントシステムにより、全庁的な取組みとして職員等に意識の醸成を図っており、エネルギー使用量の減少及び温室効果ガスの削減に繋げている

【推進体制】

・省エネルギー法に基づきエネルギー管理統括者、エネルギー管理企画推進者を選任するとともにエネルギー管理体制を整備
 ・温対法の規定による市町村実行計画及び環境マネジメントシステムの推進体制を活用した全庁的な温暖化防止行動の推進

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
グラスハウス 市立図書館、地域交流センター、ベルフォーレ、文化展示施設 神南備園	(R2年度実施分) R2年度末で閉園、今後の利活用方法を検討して行く。 (R3年度実施分) アルネ津山内にある左記公共施設部分の空調設備を更新し省エネルギー化する。 空調設備を更新し省エネルギー化する。 (今後実施予定分) 津山市環境基本計画及び公共施設再編基本計画にのっとり、順次施設の再編、統合、廃止を検討し進める。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	・津山市森林整備実行計画・津山市森林経営計画(いずれも継続実施)
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

・COOL CHOICEの推進(アクションプランの策定)
 ・資源やエネルギー消費の少ない物品や車両の購入に努めるとともに、エコドライブの実施などの環境配慮行動に積極的に取り組む
 ・クールビズ・ウォームビズ運動への取組み
 ・超小型モビリティの活用
 以下、啓発活動の実施
 ・グリーンカーテン推進
 ・ライトダウンキャンペーンの推進
 津山市独自の計画の実施
 ・津山市地球温暖化対策実行計画に基づいて、施設の省エネ化、統廃合等の検討